

【Knowledge ID MAP オプション利用規約】

この利用規約(以下「本規約」といいます。)は、株式会社デジタル・ナレッジ(以下「当社」といいます。)が使用許諾するソフトウェア「KnowledgeDeliver」により提供するサービス、または当社が提供する「ナレッジデリ」サービス(以下、両者を「本サービス」と総称します。)に付随して提供する教育用 AI エージェントオプション「Knowledge ID MAP オプション」(以下「本オプション」といいます。)の利用に関する諸条件を規定するものです。

また、本オプション利用にあたり、「別紙:AI 使用に関する特約」の適用を受けますので、ご同意の上、ご利用ください。

第1条 (用語の定義)本規約で使用する用語の意味は、次の通りとします。

(1) 契約者

本規約に基づき本オプションを利用する申込みをし、当社がそれを承諾した方を指します。

(2) エンドユーザ

契約者本人を含む、本オプションによるアウトプットを直接的・間接的に関わらず利用する全ての方を指します。

(3) アウトプット

契約者が本オプションを操作し人工知能に入力・指示を与えた結果、本オプションから生成された文字列等の情報を指します。

(4) 利用契約

本規約に基づく本オプションの利用を含めて、契約者と当社との間で締結される本サービスの利用に関する契約を指します。

(5) AI 提供者

本オプションに使用されている AI を提供する事業者を指します。

第2条 (本規約の運用)

1. 本規約は、当社と契約者との間の、本オプションの利用に関わる一切の関係について適用されるものとします。

2. 契約者は、当社が本規約のほかに本オプションに関する利用条件を別途提示した場合は、それらの利用条件にしたがって本オプションを利用するものとします。

3. 当社は、本規約を変更する必要がある場合には、民法第 548 条の4(定型約款の変更)に基づき本規約を変更することができるものとします。

4. 当社は、前項の規定により本規約を変更する場合は、本規約を変更する旨、変更後の本規約の内容及び変更の効力発生日を当社のホームページへの掲載など適切な方法にて事前に告知するものとします。本規約変更後の本オプションの継続利用を以て、契約者は本規約の変更を了承したものとします。

第3条 (本オプションの利用)

1. 本オプションは、本規約に同意しその旨を別紙「Knowledge ID MAP オプション利用申込書」に記入の上、利用契約を締結した契約者が管理者として利用できるものとします。

2. 契約者は、当社の書面による事前の承諾なしに、本オプションを利用する権利を第三者に譲渡、承継、担保設定その他の処分又は再許諾できないものとします。

第4条 (利用料金及び支払い)

1. 契約者は、当社が別途定める本オプションの利用料金をこれにかかる消費税相当額と併せ、当社所定の方法により当社に支払うものとします。

2. 本オプションの利用料金は、本規約で明示的に規定する場合を除き、返金されません。

3. 本オプションの利用料金が支払期日までに支払われなかった場合、当社は、本オプションの提供を直ちに中止することができるものとします。当社は、この措置により契約者、エンドユーザ及び第三者に発生したいかなる損害についても、一切の責任を負いません。ただし、エンドユーザが消費者契約法に定める消費者の場合、当社の故意又は過失によってエンドユーザに生じた損害についてはこの限りではありません。

第5条（契約者による本オプションの利用中止）

契約者は、本オプションの利用中止を希望する月の前々月末日までに別途当社の定める方法で当社に通知することにより本オプションの利用を中止することができるものとします。

第6条（本オプションのやむを得ない理由による停止、中止）

1. 当社は、天災、事変、その他の非常事態が発生した場合、又は発生するおそれがある場合、本サービスに係るシステムの保守を定期的に又は緊急に行う必要がある場合その他やむを得ない事由が生じた場合は、契約者に通知することなく、契約者に対する本オプションの提供の全部又は一部を停止又は中止の措置をとることができるものとします。
2. 当社は、前項に基づく本オプションの提供の停止又は中止によって生じた契約者、エンドユーザ及び第三者の損害については、一切責任を負わないものとします。ただし、エンドユーザが消費者契約法に定める消費者の場合、当社の故意又は過失によってエンドユーザに生じた損害についてはこの限りではありません。

第7条（本オプションの変更、追加、廃止）

1. 当社は、法令等の制定・改正等を含め、理由の如何を問わず、契約者に事前の通知をすることなく、本オプションの内容の全部又は一部の変更、追加又は廃止をすることができるものとします。ただし、本オプションの全ての廃止等重大な変更を行う場合には、当社が適切と判断する方法で、契約者に事前にその旨を通知するものとします。
2. 当社は、前項に基づく本オプションの内容の変更、追加又は廃止によって生じた契約者、エンドユーザ及び第三者の損害については、一切責任を負わないものとします。ただし、エンドユーザが消費者契約法に定める消費者の場合、当社の故意又は過失によってエンドユーザに生じた損害についてはこの限りではありません。

第8条（利用場所）

本オプションの利用場所は日本国内に限るものとします。

第9条（個人情報の保護）

当社の個人情報保護（個人情報とは、個人情報の保護に関する法律第2条第1項に定めるものをいいます。以下同じです。）についての基本方針は、別に定める「個人情報保護方針」及び「個人情報の取扱いについて」によるものとします。

第10条（本オプションに係る著作権等）

1. 当社が本オプションにおいて契約者に提供するソフトウェア及びソフトウェアに付属するマニュアル等関連書類の著作権その他一切の知的財産権は当社に帰属します。
2. 契約者は、当社が保有するサーバ上の契約者によるアクセスログ等を、当社が契約者への報告、サービスの改善等を目的に使用することを承諾するものとします。

第11条（本オプションの利用及びアウトプットに係る権利・責任等）

1. 契約者の操作により生成されたアウトプットは、契約者に帰属するものとします。ただし、契約者は、当社がアウトプットを契約者への報告、サービスの改善等を目的に使用することを承諾するものとします。

2. 契約者は、契約者が本サービスにおいて作成した学習コンテンツ中の情報が、本オプションの利用の際、AI 提供者に共有されることを承諾するものとします。なお、これらの共有された情報は人工知能の学習には使用されません。
3. 契約者は、生成的人工知能を用いる本オプションの特性上、他人が本オプション等を用いて生成したアウトプットその他の成果物が契約者のアウトプットと類似する場合があることに同意した上で、本オプションを利用するものとします。
4. 契約者は、本オプションによるアウトプット生成の素材となる学習コンテンツ中の情報に関し、自らが著作権その他の権利を有するデータ等、又は著作権者その他の権利者の利用許諾を得たデータ等のみを用いるものとします。
5. 商用利用を含め、アウトプットの利用に係る責任はすべて契約者が負うものとします。
6. 本オプションの利用の際、エンドユーザが作成し著作権を持つ記述レポートを人工知能が分析し評価することを承諾するものとします。
7. 前各項への違反等により、契約者、エンドユーザ及び第三者に損害が生じた場合、その損害については、当社は一切責任を負わないものとします。ただし、エンドユーザが消費者契約法に定める消費者の場合、当社の故意又は過失によってエンドユーザに生じた損害についてはこの限りではありません。

第12条（禁止事項）

1. 契約者は、本オプションの利用において、次の各号に該当する行為をしてはならないものとします。
 - (1) 詐欺行為、その他犯罪に結びつく行為
 - (2) 他人（当社及び本オプションに使用するソフトウェアの権利者を含みますが、これらに限られません。以下同じ。）の著作権、著作人格権、商標権等の知的財産権を侵害する行為
 - (3) 他人の肖像権、プライバシーを侵害する行為
 - (4) 他人を誹謗中傷し、又は、名誉もしくは信用を傷つける行為
 - (5) その他、他人の権利・財産を侵害する行為
 - (6) 当社のサービス業務の運営・維持に支障を与える行為
 - (7) 他人になりすまして情報を送信又表示する行為
 - (8) 他人の登録メールアドレス又はパスワード等を使用する行為
 - (9) 当社の承諾なく、同種又は類似の業務を行う行為
 - (10) 本規約の条項に違反する行為
 - (11) 反社会的勢力等に対する利益供与その他の協力行為
 - (12) その他、法令もしくは公序良俗に違反する行為、又は他人に不利益を与える行為（13）不正アクセスに当たる行為、又はそれを助長し、もしくはそれに結び付く行為（14）本オプションの誤作動を誘引する行為
 - (15) 本オプションのバグを利用し、又は、当社が通常意図しない効果を及ぼす外部ツールの利用、作成、又は頒布に当たる行為
 - (16) サーバに過度の負担を及ぼす等、本オプションの運営を不当に妨害し、当社に不利益を与える行為
 - (17) コンピュータウイルス等の有害なプログラムを、本オプションに関連して使用し、又は提供する行為
 - (18) 方法の如何を問わず、本オプションのコピー、又は目的外使用をする行為
 - (19) 本オプション及び本オプションに使用されている AI 提供者のサービスに対する修正、変更、改変、解析、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、妨害または不正アクセス等の行為
 - (20) アウトプットを人間が作成したものと表示して、又はそのような誤解が生じるおそれのある態様にて、利用する行為
 - (21) 本オプションによるアウトプット生成の素材として、個人情報、プライバシーに関する情報、非

公開情報その他本オプションの利用に関し第三者の権利又は利益を侵害し又は侵害するおそれのある情報を用いる行為

(22) 未成年者に、親権者の同意なしに本オプションの使用を許可する行為

(23) アウトプットを、本オプションに使用されているサービスが用いる人工知能モデルと競合する又は競合するおそれのある人工知能モデルの開発、学習等に利用する行為

(24) 前各号のいずれかに該当するおそれのある行為

2. 契約者が前項各号のいずれかに該当する行為を行った場合、当社は、契約者への事前通知及び承諾なしに本オプションの提供を停止することができるものとします。また、契約者が前項各号に該当する行為を行ったことで第三者ないし当社が損害（弁護士費用を含みます。）を被った場合には、契約者はかかる損害の全てを賠償するものとします。

第13条（情報の削除）

1. 当社は、契約者が本オプションを利用して登録又は提供した情報、及びアウトプットが以下の各号に該当すると判断した場合、契約者に通知するとともに、当該情報及びアウトプットを削除することができるものとします。

(1) 前条第1項各号の禁止行為に該当する場合

(2) 本オプションの保守管理上必要であると当社が判断した場合

(3) その他、当社が必要であると判断した場合

2. 前項の規定にかかわらず、当社は、情報の削除義務を負うものではありません。3. 当社は、本条の規定に従い情報を削除したこと、又は情報を削除しなかったことにより契約者、エンドユーザ、もしくは第三者に発生した損害について一切責任を負わないものとします。ただし、エンドユーザが消費者契約法に定める消費者の場合、当社の故意又は過失によってエンドユーザに生じた損害についてはこの限りではありません。また、契約者は、当該削除したこと、又は当該削除しなかったことにより当社が受けた損害を補償するものとします。

第14条（無保証と当社の免責）

1. 当社が提供する本オプションの内容は、当社がその時点で合理的に提供可能なものに限定され、当社は、本オプションの継続性、通信の完全性及び確実性を含む信頼性、利用するファイルの適合性、セキュリティ保護性、データ保護性、無エラー性、無ウイルス性、不具合修正の確約、品質満足度並びに契約者又はエンドユーザの特定目的への適合性を含むいかなる類の保証も行わないものではありません。

2. 当社は、本オプションに中断、速度低下、障害又は停止がないことを保証するものではありません。

3. 当社は、アウトプットの正確性、完全性、信頼性について、品質満足度及び契約者又はエンドユーザの特定目的への適合性を含むいかなる類の保証も行わず、またアウトプットに含まれるいかなる不作為又はエラーについて、一切の責任を負いません。契約者は、本サービスにおけるアウトプットの使用について、自らの責任においてアウトプットの内容を確認した上で使用するものとします。

4. 契約者は前各項を承諾し、本オプションの利用に係る一切の損害に対し、当社に損害賠償を請求しないことを承諾するものとします。

第15条（設備の修理又は復旧）

1. 本オプションの利用中に、契約者が本オプションに障害を発見したときは、契約者は自身の設備に故障がないことを確認の上、直ちに当社にその旨を連絡するものとします。

2. 本オプションに障害が生じたことを当社が確認したときは、当社は遅滞なく本オプションを復旧させるものとします。

第16条（サポート）

本オプションに関して当社が契約者に提供するサポートの方法、対応時間、範囲など本規約に定めのない事項については、本サービスの契約条件に準ずるものとします。

第17条（秘密保持）

契約者は、相手方の書面による事前の承諾なくして、本オプションの利用に関連して知り得た相手方固有の業務上、技術上、販売上の秘密情報を第三者に開示、漏洩しないものとします。なお、秘密情報を相手方に開示する場合には、秘密である旨の表示をするものとします。ただし、次の各号に該当する情報については、秘密情報から除くものとします。

- (1) 開示の時点ですでに公知のもの、又は開示後秘密情報を受領した当事者（以下「受領者」といいます。）の責によらずして公知となったもの
- (2) 受領者が第三者から秘密保持責務を負うことなく正当に入手したもの
- (3) 開示の時点で受領者がすでに保有しているもの
- (4) 開示された秘密情報によらずして、独自に受領者が開発したもの

第18条（紛争解決）

契約者の本オプションの利用に関し、エンドユーザ、又は他の第三者から、当社に対して何らかの請求がなされ、又は訴えが起こされる等の紛争が生じた場合、契約者は、自己の責任と費用負担で当該紛争を処理解決するものとし、当該紛争に起因して当社が受けた損害及び弁護士費用を補償するものとします。

第19条（協議）

本規約に定めのない事項については、当社と契約者の間で誠意をもって協議し解決を図るものとします。

第20条（合意管轄）

本規約に関する訴訟については、東京地方裁判所を第一審専属合意管轄裁判所とします。

制定日 2026 年 8 月 31 日

株式会社デジタル・ナレッジ

別紙: AI 使用に関する特約

本特約は、株式会社デジタル・ナレッジ(以下、「当社」といいます。)が提供する、人工知能(過去の学習データから予測結果を新たな生成物として生成するアルゴリズム及びプログラム等の全般を含むもの。以下同じ。以下「AI」といいます。)を使用したすべてのサービス(以下「AI サービス」といいます)の利用に関する諸条件を規定するものです。

第1条(適用)

1. 本特約は、当社が提供する AI を使用したすべての AI サービスに適用されます。
2. 前項の規定は、API 連携等により、自社以外の AI 及び AI と同様の挙動を示すサービス(以下「AI 連携等」といいます)を活用した場合においても適用されます。
3. 当社の各利用規約と本特約との間に矛盾、抵触が生じた場合は、各利用契約との関係では本規約が定める内容が優先して適用されます。

第2条(免責)

1. 当社は利用者に事前の予告なく AI サービスの提供を終了できるものとします。
2. 本サービスは、利用者による教材、研修資料その他コンテンツの作成を支援することを目的としたものであり、AI が生成した生成物(以下「AI 生成物」といいます)について、その内容の正確性、完全性、適法性又は利用目的への適合性を保証するものではありません。
3. 利用者は、AI 生成物の内容を確認し、必要に応じて修正・編集した上で、自らの責任において利用するものとします。
4. 当社は利用者が AI サービスを使用した場合においてそのバックアップ等、データの保存に関して責任を負わないものとします。
5. 当社は AI の使用において、AI 提供者による規約の変更、法改正または国その他の行政機関からの要請があった場合には、AI を使用したサービスの停止または利用の制限を行うものとします。
6. 前各項の規定により、利用者が被害を被った場合でも、当社はこれに関する賠償等の責任を負わないものとします。

第3条(過剰使用への対応)

1. 当社は利用者が AI サービスを使用する場合において、当社の想定を越える頻度での使用及び不適切な使用と判断する場合には、AI サービス使用の制限を行います。

第4条(学習データの利用)

1. 当社は、利用者が本サービスに入力、アップロード又は送信したデータ及び AI 生成物を、利用者の事前の承諾なく、AI モデルの追加学習又は学習データとして利用しません。
ただし、本サービスの提供、保守、サービス改善、障害対応、セキュリティ対策その他 AI モデルの追加学習を目的としない本サービスの運営上必要な範囲において利用する場合は、この限りではありません。

第5条(著作権侵害への対応)

1. 当社は AI サービスにより生成された AI 生成物が、第三者の著作権を侵害していることが明らかである場合、または著作権者からの申し立てがあった場合には、利用者の AI サービスの停止及び AI 生成物の削除を行うものとします。
2. 前項の規定により AI 生成物が削除した場合でも、当社はそのデータのバックアップ、データの保存を保証せず、生じた損害等についての賠償も行わないものとします。

制定日 2026 年 8 月 31 日

株式会社デジタル・ナレッジ